



かんたんガイド



Redmi Note 11 Pro 5G

基本操作

各部の名称	P.2
電源を入れる	P.3
電源を切る	P.3
初期設定をする	P.4
ホーム画面の見かた	P.7
通知パネルでお知らせを確認する	P.8
クイック設定パネルを利用する	P.8
eSIMの設定をする	P.9

Google Play プロテクト

セキュリティスキャン	P.10
デバイスを探す	P.11
セーフ ブラウジング	P.11

電話

電話番号を入力してかける	P.12
電話を受ける	P.13
履歴から電話をかける	P.14
連絡先から電話をかける	P.15
新しい連絡先を登録する	P.16

カメラ

撮影画面の見かた	P.17
写真を撮影する	P.18
動画を撮影する	P.18
撮影モードを変更して撮影する	P.19
撮影した写真／動画を確認する	P.20
カメラの設定を変更する	P.20
デュアルビデオで撮影する	P.21
写真を編集する	P.22

便利な機能

Google 検索でウェブサイトを探す	P.23
位置情報を有効にする	P.24
現在地を表示する	P.24
画面ロックを設定する	P.25
指紋認証を設定する	P.26
顔認証を設定する	P.27
アプリロックを利用する	P.28
ホーム画面の壁紙を変更する	P.29
バッテリーセーバーを有効にする	P.30
フローティングウィンドウを利用する	P.31
シンプルモードを利用する	P.32
ダークモードを利用する	P.33

基本操作

各部の名称



電源を入れる



- 1 電源ボタンを5秒以上押しします
- 2 電源が入るとロック画面が表示されます
- 3 画面を上へスワイプ

電源を切る



- 1 電源ボタンを1秒以上押しします
- 2 (電源オフ) をタップ
- 3 (タップして電源オフ) をタップ
・電源が切れます。

初期設定をする

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの各機能の設定を行います。



1 右の矢印をタップ



2 言語を選択して、右の矢印をタップ



3 地域を選択して、右の矢印をタップ



4 使用条件を確認し、「利用規約とプライバシーポリシーを読んで同意しました。」をタップしてチェックを入れ、右の矢印をタップ



5 検出されたSIMカードの情報を確認し、右の矢印をタップ

- eSIMを使用する場合は、「eSIMをアクティブ化」をタップし、画面に従って操作してください。初期設定後にeSIMの設定をすることもできます(P.9)。



6 接続するWi-Fiネットワークを選択し、画面の指示に従って設定

- Wi-Fi ネットワークに接続しないときは、「スキップ」をタップし、画面の指示に従って操作してください。

基本操作



- 7** 「コピーしない」をタップ
 ・「次へ」をタップすると、
 ほかの端末からデータを
 コピーできます。



- 8** Google アカウントを
 設定し、Google サービス
 や Google アシスタントなどを
 設定
 ・画面の指示に従って
 設定してください。



- 9** その他の項目を設定



- 10** セキュリティを設定
 ・画面の指示に従って
 設定してください。



- 11** 追加設定の各項目を設定



- 12** ロック画面のメッセージを確認し、「同意」を
 タップ
 ・壁紙カーセルを利用し
 ない場合は「同意しない」
 をタップし、> をタップ
 して手順10に進みます。



13 「Cookieを受け入れる」をタップ

14 ホーム画面の種類を選択

15 ④をタップ
・設定が完了します。

ホーム画面の見かた

ステータスバー

新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

Google 検索

検索バーをタップするとすぐに検索できます。
🔊をタップして音声検索をしたり、🔍をタップして Google レンズを起動できます。



カスタマイズエリア

アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。

ドック (Dock) メニュー

よく使うアプリのショートカットやフォルダを配置できます。

戻るボタン

起動しているアプリの1つ前の画面に戻ります。

履歴ボタン

最近使用したアプリを一覧表示し、アプリの起動/終了などができます。

ホームボタン

タップするとホーム画面を表示します。

通知パネルでお知らせを確認する

ステータスバーの左側を下にスワイプすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルを表示すると、通知やステータスの詳細を確認できます。



- 1 ステータスバーの左側を下へスワイプ



- 2 通知パネルが表示されます

通知内容の表示

不在着信などの通知や実行中の機能が表示されます。

通知内容を利用

通知によって利用できる機能は異なります。

通知をすべて削除

通知内容によっては削除できないことがあります。

クイック設定パネルを利用する

ステータスバーの右側を下にスワイプすると、クイック設定パネルを開くことができます。クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能の有効／無効などを設定できます。



- 1 ステータスバーの右側を下へスワイプ



- 2 クイック設定パネルが表示されます

アイコンをタップして機能の有効／無効を切り替えられます。

画面の明るさレベル

画面の明るさを調節

・「A」をタップすると明るさの自動調整をON / OFFできます。

eSIM の設定をする

ここでは一般的な eSIM の設定方法を記載しています。

※ eSIM の設定方法は通信事業者によって異なるため、本手順で設定が完了できない場合があります。詳細は、通信事業者の設定手順をご参照ください。



1 ホーム画面で「設定」をタップ



2 「SIMカードとモバイルネットワーク」をタップし、「アクティブ化」をタップ



3 「携帯通信会社を追加」をタップ



4 「代わりにSIMをダウンロードしますか?」をタップ



5 「次へ」をタップ



6 QRコードを読み込む
・以降は画面の指示に従ってください。

Google Play プロテクト



Google Play プロテクト

Google Play プロテクトは、スマートフォン、データ、アプリの安全性を保つために 24 時間自動的に動作する Google のセキュリティ システム です。

セキュリティスキャン

Android アプリはすべて、Google Play ストアで公開される前に厳しいセキュリティ テストを受けています。さらに Google Play ストアからインストールしたアプリなど、スマートフォン上のすべてのアプリに対して、日々セキュリティスキャンが行われているので、安心してお使いいただけます。



1 ホーム画面で「設定」を
タップ



2 「セキュリティ状況」
をタップし、「Google
Play プロテクト」を
タップ



3 セキュリティ スキャン
の状況が表示されます

デバイスを探す

スマートフォンをなくしてしまっても、「デバイスを探す」機能を活用してスマートフォンの位置を特定したり、着信音を鳴らすことができます。さらに、遠隔で画面をロックしたり、ロック画面上にメッセージを表示することも可能です。端末が見つかる可能性が低い場合には、端末上の全データを削除することもできます。

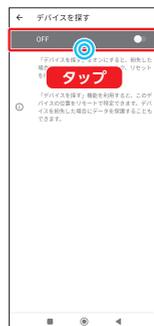
※事前に本機で「デバイスを探す」を有効にする必要があります。



コラム 「デバイスを探す」を有効にする

「デバイスを探す」を有効にするには、ホーム画面で「設定」→「Google」→「デバイスを探す」→「OFF」(ONにする)と操作します。

※ Google アカウントの設定が必要です。



セーフ ブラウジング

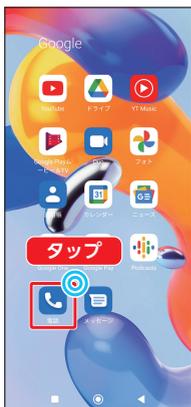
セーフ ブラウジング機能は、毎日何千件もの安全ではないウェブサイトを検出しています。もし安全ではないサイトにアクセスしてしまっても、警告が表示され安全な場所へと戻されるので安心してインターネットを閲覧できます。



電話

電話番号を入力してかける

電話番号を直接入力して電話をかけます。



1 ホーム画面で「Google」をタップし、「電話」をタップ



2 甲をタップ



3 ダイヤルパッドをタップして、相手の電話番号を入力



4 「音声通話」をタップすると発信



5 相手が電話を受けると通話開始



6 通話が終了したら、甲をタップ

履歴から電話をかける

発信／着信のあった電話番号に電話をかけます。



1 ホーム画面で「Google」をタップし、「電話」をタップ



2 「履歴」をタップ



3 かけたい履歴の「電話」をタップして、発信



4 相手が電話を受けると通話開始



5 通話が終了したら「電話」をタップ

連絡先から電話をかける

あらかじめ登録した連絡先 (P.16) から電話をかけます。



1 ホーム画面で「Google」をタップし、「電話」をタップ



2 「連絡先」をタップ



3 かけたい相手の名前をタップ



4 「通話」をタップ



5 相手が電話を受けると通話開始



6 通話が終了したら「通話」をタップ

新しい連絡先を登録する

電話番号やメールアドレスを連絡帳に登録します。



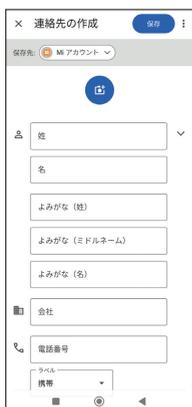
1 ホーム画面で「Google」をタップ



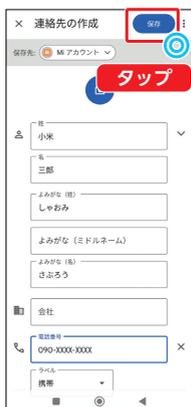
2 「連絡帳」をタップ
・確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。



3 「+」をタップ



4 各項目を入力
・「その他の項目」をタップすると、住所やチャットなども追加できます。



5 「保存」をタップ



6 連絡先が登録されます

カメラ

撮影画面の見かた

写真撮影画面



動画撮影画面



写真を撮影する



- 1 ホーム画面でカメラをタップ
• 写真撮影画面が表示されます。



- 2 カメラを被写体に向けカメラアイコンをタップ
• シャッター音が鳴り、写真が保存されます。



- 3 撮影した写真を確認したい場合は、サムネイルをタップ

動画を撮影する



- 1 撮影モードを左右にドラッグして「ビデオ」を選択
• 動画撮影画面が表示されます。



- 2 カメラを被写体に向けカメラアイコンをタップ
• 動画の撮影を開始します。



- 3 撮影を終了するときにはカメラアイコンをタップ
• 動画が保存されます。

撮影モードを変更して撮影する



- 1 撮影画面で撮影モードの種類を左右にドラッグして選択
 - 撮影モードが切り替わります。
- 2 「もっと見る」を選択すると、撮影画面に表示されていない項目を表示します
- 3 「編集」をタップすると、項目の並び替えができます

コラム 撮影モードの種類

以下の撮影モードを利用できます。

プロ：ホワイトバランスやISOなどの設定を手動で変更して、写真を撮ることができます。

ビデオ：通常の動画を撮ることができます。

写真：通常の写真を撮ることができます。

ポートレート：人物や風景にピントを合わせ、背景をぼかします。

夜景：夜景を撮りたいときに利用します。

108M：約1億800万画素の超高画質の写真を撮ります。

ショートビデオ：約15秒以内のショートビデオを撮ることができます。

パノラマ：人物や風景のパノラマ写真を撮ることができます。

ドキュメント：書類などを撮りたいときに利用します。

スローモーション：スローモーションビデオを撮ることができます。

タイムラプス：時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮ることができます。

長時間露光：シャッタースピードを遅くし、動いているものや光の軌跡を撮影します。

デュアルビデオ：フロントカメラとリアカメラで同時に動画を撮影できます。

•機能によっては使用前にダウンロードが必要な場合があります。画面の指示に従ってダウンロードしてください。

撮影した写真／動画を確認する



- 1 ホーム画面で「ギャラリー」をタップ



- 2 「写真」をタップ
- 写真と動画の一覧画面が表示されます。
 - 動画には再生時間と再生ボタンが表示されます。



- 3 写真／動画をタップ
- 写真／動画が表示されます。

カメラの設定を変更する



- 1 撮影画面で「設定」をタップ



- 2 「設定」をタップ



- 3 各項目を設定
- 撮影モードにあわせた設定項目が表示されず。

デュアルビデオで撮影する

フロントカメラとリアカメラで同時に動画を撮影できます。風景の写真と撮影している自分を1枚の写真に収めることなどができます。



- 1 撮影モードを左右にドラッグして「もっと見る」を選択



- 2 「デュアルビデオ」をタップ



- 3 デュアルビデオの撮影画面が表示されます



- 4 ●をタップ
・動画の撮影が開始されます。



- 5 動画を大きく表示するには、
●をタップすると、タップした撮影画面を大きく表示できます
・●をタップすると元のサイズに戻ります。



- 6 撮影を終了するには、●をタップ
・動画が保存されます。

写真を編集する

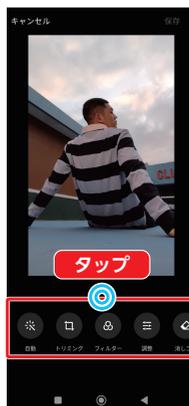
撮影した写真を加工したり、ステッカーやテキストを追加するなどの編集ができます。



- 1 写真を撮影してサムネイルをタップ



- 2 画面をタップしてアイコンを表示し、をタップ



- 3 編集に使う機能を選択
・左右にドラッグすると表示されていない機能を表示します。

コラム 写真編集機能

以下の機能を利用できます。

自動：写真の明るさやコントラストなどを自動的に調整します。

トリミング：写真の一部を切り抜いたり、角度の調整ができます。

フィルター：被写体に合わせて色合いなどのフィルターをかけます。

調整：明るさやコントラストなどを調整できます。

消しゴム：写真上の物を削除します。

ステッカー：ステッカーを貼ります。

落書き：文字や線などを自由に記入できます。

テキスト：テキストを入れます。

フレーム：フレームサイズを変更します。

モザイク：モザイクをかけます。

便利な機能

Google 検索でウェブサイトを探す



- 1 Google 検索バーをタップ
※  をタップすると音声検索ができます。



- 2 検索欄にキーワードを入力し、 をタップ

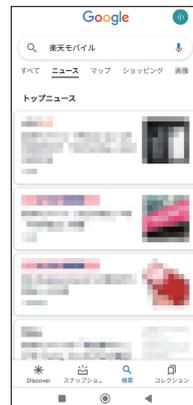


- 3 表示された検索結果をタップ



- 4 ウェブサイトが表示されます

コラム 画像などの検索



手順③の検索結果一覧で画面上部の「画像」や「ニュース」をタップすると、画像やニュースなど限定された検索結果のみが表示されます。

位置情報を有効にする



- 1 ホーム画面で「設定」をタップ



- 2 「位置情報」をタップ



- 3 「位置情報へのアクセス」をタップして有効 (●) にします
※お買い上げ時は有効 (●) になっています。

現在地を表示する



- 1 ホーム画面で「Google」をタップ



- 2 「マップ」をタップ



- 3 現在地の地図が表示されます

画面ロックを設定する

設定したパターン／PIN／パスワードを入力することで、画面ロックを解除するように設定できます。設定したパターン／PIN／パスワードは、忘れないようにしてください。



- 1** ホーム画面で「設定」をタップし、「画面ロックとセキュリティ」をタップして、「画面ロック」をタップ

※すでにセキュリティを「パターン」「PIN」「パスワード」に設定している場合は、設定しているロック解除方法でロックを解除してください。



- 2** 「パターン」／「PIN」／「パスワード」をタップ
※ここでは「パスワード」を例に説明します。



- 3** 確認メッセージが表示されたら、内容を確認し、「了解」をタップ



- 4** パスワードを入力し、「次へ」をタップ



- 5** 確認のため、再度同じパスワードを入力し、「OK」をタップ



- 6** 指紋を追加のメッセージが表示された場合は、「キャンセル」をタップ
※「追加」をタップすると、指紋認証の設定ができます (P.26)。

指紋認証を設定する

指紋認証は指紋センサーに指で触れて行う認証機能です。
この機能を利用して、画面ロック、アプリのロック解除などが可能です。



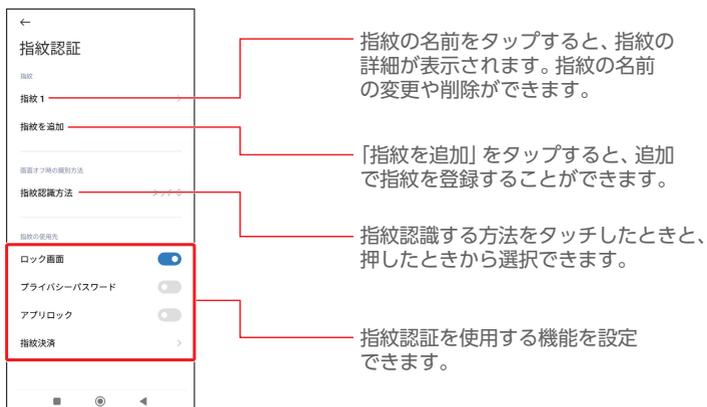
1 ホーム画面で「設定」をタップし、「画面ロックとセキュリティ」をタップして、「指紋認証」をタップ

2 画面の指示に従って、画面のロックを設定
※すでに画面のロックを「パターン」「PIN」「パスワード」に設定している場合は、設定しているロック解除方法でロックを解除してください。

3 画面の指示に従って指紋を登録
※指紋は5つまで登録できません。

コラム 指紋認証を管理する

指紋認証の画面で、登録した指紋の削除や名前の変更などが行えます。
指紋が登録されているときに、ホーム画面で「設定」→「画面ロックとセキュリティ」→「指紋認証」→パスワード入力と操作します。



顔認証を設定する

顔認証はフロントカメラでご自身の顔を認識して認証する機能です。この機能を利用して、画面ロック解除が可能です。



1 ホーム画面で「設定」をタップし、「画面ロックとセキュリティ」をタップして、「顔認証」をタップ

2 「次へ」をタップし、画面の指示に従って、画面のロックを設定
※すでに画面のロックを「パターン」「PIN」「パスワード」に設定している場合は、設定しているロック解除方法でロックを解除してください。

3 画面の指示に従って顔を登録
※顔は2つまで登録できます。

コラム 顔認証を管理する

顔認証の画面で、登録した顔の削除や名前の変更などが行えます。顔が登録されているときに、ホーム画面で「設定」→「画面ロックとセキュリティ」→「顔認証」→「パスワード入力と操作」します。



顔データの名前をタップすると、顔の詳細が表示されます。顔の名前の変更や削除ができます。

「顔データを追加」をタップすると、追加で顔を登録することができます。

登録した顔データを利用して画面ロック解除をおこなうかどうかを設定できます。

顔認証で画面ロック解除をONにしたとき、ロック画面の動作を設定できます。

アプリロックを利用する

アプリの起動時にパターンの入力が必要となるように設定できます。



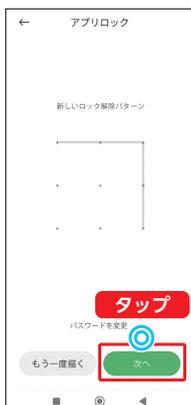
- 1 ホーム画面で「設定」をタップし、「アプリ」をタップ



- 2 「アプリロック」をタップ



- 3 「オンにする」をタップ



- 4 パターンを入力(2回)し、「次へ」をタップ



- 5 「サインインして追加」をタップし、画面に従って設定
- ・「今はしない」をタップすると、アカウントの追加をスキップできます。



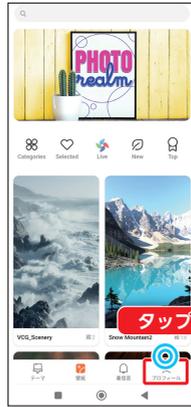
- 6 「アプリロックを使用」をタップ

ホーム画面の壁紙を変更する

ホーム画面に設定されている壁紙を変更できます。保存した画像や写真を壁紙に設定することもできます。



- 1 ホーム画面の空いている場所を長押しし、 をタップ



- 2 「プロフィール」をタップ



- 3 「壁紙」をタップ



- 4 設定したい壁紙をタップ
・ をタップすると本機で撮影した写真、保存した画像などを壁紙に設定できます。



- 5 「適用」をタップし、「ホーム画面に設定」をタップ
・ロック画面やホーム画面とロック画面の両方に設定する場合は、「ロック画面に設定」 / 「両方に設定」をタップします。



- 6 壁紙が変更されます

バッテリーセーバーを有効にする

本機にはバッテリーの消費を抑えることが可能なウルトラバッテリーセーバーを搭載しています。



- 1 ホーム画面で「設定」をタップ



- 2 「バッテリーとパフォーマンス」をタップ



- 3 「ウルトラバッテリーセーバー」をタップして有効 (ON) にします

コラム

「ウルトラバッテリーセーバー」



通話やSMS、利用選択したアプリなどが可能な限り長時間利用できるように、バッテリーを消費する他の機能の多くを制限します。ホーム画面もウルトラバッテリーセーバー専用のものになります。

フローティングウィンドウを利用する

複数のアプリを起動しているときに、アプリの画面を小さなウィンドウで重ねて表示できます。アプリ利用中にメールやSMSを確認する場合などに便利です。



1 ■をタップ



2 ウィンドウで開きたいアプリをロングタッチ



3 回をタップ
・アプリによってはフローティングウィンドウを利用できない場合があります。



4 小さなウィンドウで表示される



5 ウィンドウの上部(または下部)をドラッグすると、ウィンドウの位置を移動できます



6 ウィンドウをもとに戻すには、ウィンドウの下部を下にスワイプします

シンプルモードを利用する

シンプルモードをオンにすると画面のアイコンや文字が大きく表示されます。アイコンのタップ間違いや文字が読みにくい方におすすめの設定です。



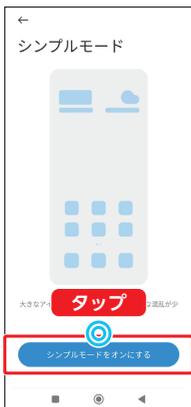
1 ホーム画面で「設定」をタップ



2 「特別な機能」をタップ



3 「シンプルモード」をタップ



4 「シンプルモードをオンにする」をタップ



5 アイコンや文字が大きい表示に切り替わります



ダークモードを利用する

ダークモードを設定すると画面全体の表示が黒を基調としたデザインに変更されます。ライトモードに比べて画面の眩しさが抑えられるため、夜間などにも画面が見やすくなります。



1 ホーム画面で「設定」をタップ



2 「ディスプレイ」をタップ



3 「ダークモード」をタップ



4 ダークモードがオンになります

コラム

ダークモードの時間設定



手順④の画面で「ダークモードの時間設定」をタップすると、自動的にダークモードをオンにする時間を設定できます。

[アカウント情報のメモ]

各種サービスの利用や設定に必要な情報をメモしておきましょう。

◆ 基本のお客さま情報

電話番号 (11桁)																				
契約時の暗証番号 (4桁)																				

◆ Google アカウント (アプリの取得やバックアップで使用)

Gmail アドレス		@gmail.com
パスワード		

◆ Mi アカウント

Mi アカウントID	
パスワード	

◆ PIN

--	--	--	--	--

アカウントやパスワードは他人に推測されにくいものを設定し、誰にも教えないようにしましょう。
メモの情報はご自分の責任において、管理・保管をお願いします。

- Google、Android、Google Play、Google フォトおよびその他のマークは、Google LLC の商標または登録商標です。
- Wi-Fi[®]、Wi-Fi Direct[®] は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- USB Type-C[™] は USB Implementers Forum の登録商標です。
- ♻️ は フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- QR コードは (株) デンソーウェブの登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- 掲載した商品・サービスは性能・機能向上や内容拡充のために、仕様およびデザイン等を予告なく変更する場合があります。
- 画面はイメージです。実際の表示と異なる場合があります。
- 掲載した画面、商品写真は、印刷のため実際の色と異なる場合があります。
- 記載内容は 2022 年 4 月現在のものです。

 **Bluetooth**[®] Bluetooth[®] と Bluetooth ロゴ、Bluetooth SIG, INC. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。